

公益財団法人 全国商業高等学校協会主催・文部科学省後援

第75回 ビジネス文書実務検定試験 (7.11.23)

第 3 級

速 度 部 門 問 題

(制限時間10分)

試験委員の指示があるまで、下の事項を読みなさい。

〔 書 式 設 定 〕

- a. 1 行の文字数を 3 0 字に設定すること。
- b. フォントの種類は明朝体とすること。
- c. プロポーションナルフォントは使用しないこと。

〔 注 意 事 項 〕

- 1. ヘッダーに左寄せで受験級、試験場校名、受験番号を入力すること。
- 2. 問題のとおり、すべて全角文字で入力すること。
- 3. 長音は必ず長音記号を用いること。
- 4. 入力したものの訂正や、適語の選択などの操作は、制限時間内に行うこと。
- 5. 問題は、文の区切りに句読点を用いているが、句点に代えてピリオドを、読点に代えてコンマを使用することができる。ただし、句点とピリオド、あるいは、読点とコンマを混用することはできない。混用した場合はエラーとする。
- 6. 時間が余っても、問題文を繰り返し入力しないこと。

受 験 番 号

第75回 ビジネス文書実務検定試験 (7.11.23)

第3級 速度部門問題 (制限時間10分)

回転寿司は、手軽に食べられることで人気だ。今はタッチパネル	30
で注文を受け付け、商品が店内を回らない店舗が増えている。多く	60
のチェーン店においては、客席に直接届けるレーンを設置する店舗	90
もある。	95
それにより、注文分のみの調理で済むため、食品ロスと作業量が	125
削減された。店舗によっては、自動で皿をカウントする仕組みを取	155
り入れ、従業員が数える手間をなくしている。さらに、セルフレジ	185
を設置することで、人手不足の解消にもつながっている。	212
近年、多言語に対応したシステムが導入され、海外からの観光客	242
にも好評だ。和食の代表格である寿司は、多くの人が楽しく食べら	272
れるようになっている。時代に合わせ、この業界はこれからも進化	302
していこう。	310